

イランをめぐる軍事行動に対し平和的解決を求める決議

米国及びイスラエルによるイランへの大規模な軍事行動、並びにイランによる報復行動により、子どもを含む多くの人々が犠牲となっている。

綾部市は新たな国際秩序の構築を謳った世界連邦都市宣言を日本で初めて行い、世界の恒久平和の確立を市是とする平和のまちであり、米国・イスラエル及びイランの軍事行動により、尊い人命が脅かされる凄惨な状況を大変憂慮している。

中東地域における軍事行動の激化は、世界の平和と安定を脅かすだけでなく、エネルギー供給の不安定化や物価高騰など、日本国民の生活にも深刻な影響を及ぼす可能性がある。

軍事行動は、最大の人権侵害であり、いかなる理由があろうとも、決して許されるものではない。

今、求められているのは、対話による平和的解決である。

以上のことから、米国・イスラエル及びイランは全ての軍事行動を停止すること、日本政府は平和的解決に向けた外交努力を行うよう強く求める。

以上、決議する。

令和8年3月27日

京都府綾部市議会